

影絵は 影法師

劇団影法師は、「アジアに軸を置いた創作と世界に向けた発信」をテーマに活動してまいりました。

21世紀に入り、政治・経済・文化とともに欧米主導型からアジア中心へと変わってきています。我々はこの様な変化の中で、次代を担う子供たちが、自国の文化はもとより諸国を含むアジアの文化を理解し、誇りを持って広く世界で活躍してくれるこを願っています。そのための活動として、劇団影法師はボディシリエット等、新しい手法を創作し、日本の影絵をリードすると共に、中国影絵の皮影劇(ピーライシ)等のアジアの伝統文化との国際共同制作の先駆者として、日本の現代演劇を世界に発信してまいりました。グローバルな視野と文化的芸術的センスを持った素晴らしい若者が日本から数多く巣立っていくことを願っています。

影法師は演劇団体として初の外務大臣表彰を受賞しました。

劇団影法師は1978年に創立。既成の概念にとらわれない斬新なアイディアと新技术を導入した創造活動により、文化庁主催公演を始め、日本全国を活動の場として、精力的な公演を続け、日本の児童青少年演劇界をリードして参りました。

また、劇団創立10周年を迎えた1988年より現在に至るまで、国際的視野に立った創作活動を推進し、欧米やアジア各国を代表する16カ国の劇団と24作品にもよる国際共同制作を行

い、海外公演も既に100作品を30カ国・地域84都市において公演を実施しております。

これらの国際交流の功績により平成16年、劇団影法師は演劇団体として、初めて外務大臣表彰を受賞しております。今後も「活力ある舞台芸術の創造」を目指し、世界の人びとの相互理解を深める心の架け橋となることを願いながら、活動を続けて参ります。

影法師の主な受賞歴

○日中合作大型人形劇「西遊記」

- ・東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- ・(公社)日本演劇協会優秀賞
- ・(公財)都民劇場優秀賞
- ・平成19年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- ・厚生省中央児童福祉審議会推薦作品
- ・平成23年度文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業採択作品

○日中合作大型人形劇「三國志」

- ・東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- ・(公社)日本演劇協会優秀賞
- ・(公財)都民劇場優秀賞受賞
- ・平成20年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- ・厚生省中央児童福祉審議会推薦作品
- ・文化庁優秀舞台芸術奨励事業公演
- ・平成30年度文化庁文化芸術による子供の育成事業採択作品

○スーパーかげエ「竹取物語」

- ・文化庁優秀舞台芸術奨励事業公演
- ・文化庁生懶こども芸術劇場公演

劇団影法師の主な作品

～斬新な企画と想像力～



日本・東アフリカ国際共同制作
●●アフリカの風●●
海外の音楽家と協作のコラボレーション



スーパーかげエ
●●竹取物語●●
日本の大型立体装置劇



日本・北欧4ヶ国間共同制作
●●太陽の子どもたち●●
セットやスクリーンに市井を生んだ舞台



日本・カナダ国際共同制作
●●水山ルリ●●
デジタル脚本を取り入れた斬新な舞台



日本・東アフリカ国際共同制作
●●アフリカの風●●
海外の音楽家と協作のコラボレーション



日本・中国連共同制作大型人形劇
●●二郎●●
120cmを超える大型人形たちが繰り広げる壮大な舞台



日本ASEAN6ヶ国間共同制作ミュージカル
●●ブリズム●●
アジアの新たな舞舞台芸術の先駆

美しい、中国影絵劇 ピーライシ(皮影戲)

西遊記

～三打白骨精の巻～



東京都優秀児童演劇選定優秀賞

(公社)日本演劇協会優秀賞

(公財)都民劇場優秀賞

平成19年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品

平成23年度文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業採択作品

厚生省中央児童福祉審議会推薦作品

公益社団法人 日本劇団協会加盟／日本児童・青少年演劇協会会員会員
お問合せ▶(株)劇団影法師 ㈹0422-54-7770(代表) FAX0422-54-6070
〒180-0012 東京都板橋区市谷町2-1-5 http://www.kageboushi.com E-mail : mail@kageboushi.com 北海道・東北オフィス TEL.022-309-3944 FAX.022-309-3945